



ID:KABA (半角大文字)

PW:2019 (半角数字)

どこの地域でどのような提案
があるのか検索可能です！

くらしの相談担当者レポート

田原市議会議員

平松あきのり

No.58

発行日：令和7年1月28日
発行所：トヨタ自動車労働組合
発行人：近藤 大輔
編集者：平松 昭徳
印刷所：(株)トヨタエンタプライズ

新たな年になりました。みなさまにおかれましては、ご健勝のこととお喜び申し上げます。
また、日頃からの様々な活動に対して、ご理解、ご協力をいただき重ねてお礼申し上げます。さて、今回のレポートは議会や地域での活動や田原市のトピックス等についてご報告申し上げます。

1. 第4回定例会（12月議会）

● 田原市の令和7年度基本方針が示されました！

●本市の財政

- 【歳入】**・・・市税収入は製造業を中心に堅調な傾向にあるものの、足元の物価高騰や世界的な高い金利水準の継続等による景気の下振れリスクなど先行きが不透明。
- 【歳出】**・・・削減が困難な社会保障関係費、情報システム関連経費、公共施設の長寿命化や、激甚化・頻発化する災害に対応するためのインフラの強靱化費用などに加え、物価高騰や賃金上昇に伴い事業費が増大しており、効率的かつ効果的な財政運営が必要。

《基本方針》

- 総合計画及び田園都市国家構想総合戦略の着実な実施
- 社会情勢の変化に対応するための取組
- 公共施設・インフラにおける適正管理の推進
- 持続可能な行財政基盤の確立

《重点施策》

- 住み続けたいまちづくり
 - ・人口減少に適応した活力あるまち
- 住んでみたい・訪ねてみたいまちづくり
 - ・地域ブランド力を高めた魅力あふれるまち
- 未来につながるまちづくり
 - ・誰もが暮らしやすい持続可能なまち

2. くらしの相談対応事例

● 通勤経路での安全対策について！

○内 容

- ・トヨタ田原工場から光崎方面へ帰宅時、信号なしの交差点で左折する時、右方向から来る車が路側帯の草木で死角となり接触事故のおそれがあり危険である。また、歩道にも草木が出ており自転車・歩行者の通行も妨げている。

●対 応

現地確認、写真撮影し市役所の維持管理課の担当に相談。担当と現地確認後、対策実施。

＊恒久対策して、植栽を無くし路側帯を簡易舗装を進める。

対策前



対策後



3. 他市との連携事業

● 田原市と豊橋市とのごみ処理広域化について！ ●

ごみ広域化は4月開始しますが市民の混乱を防ぐため、下記2点の分別を**令和7年1月よりスタート！！**

1 点目：「もやせるごみ」から**生ごみの分別を新たに開始**

2 点目：今まで「プラマークごみ」、「製品プラスチック」、「白色トレー」、「発砲スチロール」と分別していたものを「**プラスチック類**」として、一緒に収集

広域化後のごみ処理の流れ(令和7年4月～)



4. トピックス

● 23号バイパスが開通！

●名豊道路（23号バイパス）全線が、暫定2車線で**令和7年3月8日～開通**

・名豊道路は、名古屋市と豊橋市を結ぶ全長72.7kmの信号機のない高規格道路で市民生活や防災、物流にとって大きな効果が期待されています。

効果

名古屋と豊橋間
約50分短縮！

ものづくり産業
の生産性向上！



● 農業産出額 全国2位！

●令和4年全国の市町村別農業産出額が公表された。

・田原市
農業産出額：900億円 **(全国2位)**
花き産出額：**全国1位**

・参考：[全国1位、宮崎県都城市で911億円]



● 愛知田原バイオマス発電所稼働！

- ・稼働開始：令和6年11月26日～
- ・発電容量：約7万5千Kw
- ・使用燃料：木質ペレット（海外調達）



● 小中学校の体育館に空調設備！

- ・童浦小学校の体育館に空調設備（冷暖房）が、市内の小中学校で初めて設置され使用開始。（*ガス方式）



● 渥美半島菜の花まつり 2025！

- ・期間：1月18日～3月31日
- ・場所：渥美半島一帯で開催
- *様々な会場でイベントを開催

